

TAKATSUKI

第121号

令和8年5月

編集・発行
高槻市農業委員会

〒569-8501
大阪府高槻市桃園町2番1号
TEL 072-674-7421

http://www.city.takatsuki.osaka.jp/

★ 農委だより

農業委員会事業計画を決定

令和8年度の農業委員会事業計画を決定しましたのでお知らせします。今年度も本計画に基づき、関係機関と連携し「農地利用の最適化活動」に取り組んでいきます。

基本方針

近年の我が国の農業を取り巻く情勢は、中東問題などに端を発した世界情勢の変動を受け、生産資材や燃料費の高騰など厳しい状況に直面しており、食料安全保障上のリスクもさらなる高まりをみせている。

本市の主要な作物である米の栽培でもこれらの影響を受け、取引価格は上昇の一途をたどり、高い価格水準で推移しているため、政府の対応とその動向は、消費者はもとより農業従事者にとっても大きな関心事となっている。

そのような中、国は「平時から国民一人一人の食料安全保障」や「人口減少下でも持続可能で強固な食料供給基盤」の確立と、「環境等に配慮した持続可能な農業・食品産業」への転換を方向性として「農政の憲法」とされる「食料・農業・農村基本法」を令和6年5月29日に改正・施行。合わせて「農業経営基盤強化促進法」を改正し、農業委員会の協力のもと、地域が指すべき将来像を描く農地貸借におけるベースマップにあたる「地域計画」の策定を市町村に義務付けた。それを受け本市においては、市街化調整区域の全37地区で令和7年3月31日にそれぞれ策定がなされている。今後、市には「地域計画」を策定す

る際に洗い出し・整理された、それぞれの地域が抱える諸問題の解決のため、さらなるブラッシュアップの実施・具体化が求められている。

農業委員会は、策定された「地域計画」の具現化のため、市や関係機関、地域の農業者と連携し、これまでも農業委員会が行ってきた、地域に根ざした「担い手への農地の集積」・「遊休農地の解消」・「新規参入の促進」といった農地利用のいわゆる「最適化活動」を実施し、引き続き優良農地の保全・確保や持続可能な農業経営に向けた農業振興に邁進していくものとする。

●活動の概要

- ①「農地の貸借」の取組として、農地の利用調整並びに促進計画による利用権設定を促進する。
 - ②「遊休農地の解消」の取組として、遊休農地対策本部等と連携、広報誌等による解消に向けた諸制度の啓発を行うことにより、遊休農地解消及び発生を未然防止を図る。
 - ③「新規参入の促進」の取組として、関係機関と連携し、新規就農希望者による地元調整などに対して必要な支援・協力をを行う。
- ※以上3点の最適化活動の「成果目標」と活動実績を基本とする「活動目標」のもと、本市農業振興の発展に邁進する。

～お知らせ～

令和8年度農林業祭は

11月14日(土) 開催

農畜産物品評会は

11月12日(木) 開催

場所：嶋上郡衙跡

問合せ：農林業祭実行委員会事務局

☎072-674-7402



定例会の様子

令和8年度高槻市予算が成立



濱田市長に農業に関する意見を述べる森本会長

水路等の維持管理（農業基盤の整備事業）の総予算額

また、下水河川企画課及び下水河川事業課の農業関連（農業基盤の整備事業及び河川・水路等の維持管理

手を育成する後継者育成事業、経営所得安定対策事業、ジャンボタニシ被害防除事業などの営農推進事業は1,070万3千円。

農道整備や遊休農地対策などの農業基盤の整備業は3,566万2千円となっています。

は、5億9,702万2千円となっています。

本予算は、遊休農地の発生防止・解消を継続的に、優良な農空間の保全・活用のみならず、農業者の生産活動、新規参入者の促進や担い手への農地集約など、農地利用の最適化を図るとともに、本市農業の持続的発展を目指すものとなっています。



現地調査の様子

今年度の本市農林緑政課の農業関係の総予算額は7,838万9千円となります。

その内訳として、有害鳥獣対策事業をはじめ、新規就農者への支援事業、令和8年1月にJAたかつきと締結された包括連携協定に基づいた農業協同組合連携事業などの農業振興事業に1,743万

7千円、学校給食や地元農産物及び特産品支援など地産地消・食育推進事業に315万円、農林祭や農産物即売会、市民農園推進、農地の多面的機能の維持を支援するなどの市民協同・交流支援事業に1,143万7千円となっています。

そのほか、営農指導活動や担い

令和8年度の高槻市当初予算が、3月に開催された市議会において可決され、成立しました。このうち農林緑政課、並びに下水河川企画課及び下水河川事業課が所管する農業関連予算についてお知らせいたします。

全国農業新聞

全国の農業・農村・農政の動きをタイムリーにお届け。経営と暮らしに役立つ農業総合専門紙を読んでみませんか。

購読料：1か月900円
発行元：全国農業会議所
発行日：毎週金曜日
申込先：農業委員会事務局
問合せ：☎674-7421

農業委員会の活動 (令和8年1月～4月)

- | | |
|-------|-----------------|
| 1月16日 | 第1回定例総会・第1回常任会議 |
| 2月18日 | 第2回定例総会・第2回常任会議 |
| 3月17日 | 第3回定例総会・第3回常任会議 |
| 3月23日 | 大阪府農業会議臨時総会 |
| 4月17日 | 第4回定例総会・第4回常任会議 |
| 4月24日 | 三島地区農業委員会連合会総会 |

令和7年度事務処理状況まとめ

令和7年度の農地法に基づく農地関係の事務処理状況がまとまりましたので、お知らせします。

農地法	許可申請・届出の別	件数	面積 (㎡)
第3条	許可申請	19	14,038.00
	届出	37	78,558.82
第4条	許可申請 (調整区域)	0	0
	届出 (市街化区域)	23	10,964.00
第5条	許可申請 (調整区域)	9	5,975.00
	届出 (市街化区域)	25	16,277.10

種別	件数	筆数	面積 (㎡)
相続税納税猶予 適格者証明	9	25	28,127.00
引き続き農業経営 を行っている旨の 証明	102	375	230,745.47
相続税の納税猶予 に係る特例農地等 の利用状況	9	22	12,316.00

種別	件数	面積 (㎡)
農用地利用集積計画 (促進計画)	27	27,719.00
農地法第18条第6項の通知	9	9,076.00



包括連携協定締結の様子

【包括連携協定による連携事項】

- ・ 農業の振興に関すること
- ・ 地産地消の推進に関すること
- ・ 未来を担う次世代の育成に関すること
- ・ 防災・災害対策に関すること
- ・ 市の各種施策の普及啓発に関すること
- ・ その他、本協定の目的に資する事項に関すること

タ鳥な深いり被一定をづ的たた安は
ニ獣げめる巻害担を突く発地支定J令
シへる、こくのい締現り展域援しA和
駆のこ農と環深手結すやを貢、たた8
除対と業か境刻のしる活通献両営か年
に策がのらが化高また力じな者農つ1
対強目持、厳な齢しめあたどの活き月
す化的続両しど化。にる魅、強動と2
るやでの者さ、や包地力農みを、6
補ジす発のを農有括域あ業を目農日
助ヤ。展連増業害連づるの生的業高
ン有に携しを鳥携くま持かと者槻
などボ害つをて取獣協りち続ししの市

こ向か先J確業後業担談就るに
とけつ的A保とJ者うそ体農よよ
なのきにたがしA支次の制にうり
ど自の供か困てた援世他の関支
を習施給つ難、か以代、構す援安
検室設すきと災つ外の災築るす心
討とのるがな害きで育害をきるして
しし一こ市っ等のも成対行めこて
てて部とにたに社連と策い細と農
い開をや対場よ会携いやすやや業
ます放中Jし合り貢しつ未すか、を
すす高Aてに米献、た来な新行
る生た優、の事今農を相規え

農業の持続的発展や地域の活性化を目指し
高槻市とJAたかつきが包括連携協定を締結

人事異動のお知らせ

事務局

- ★転入 ※4月1日付
局長 福原 正行 (都市創造部部長代理)
主任 植田 美恵
(子ども未来部子ども家庭みまもりセンター
子育て支援課主任)
- ★昇格 ※4月1日付
主査 二江 大介
- ★転出 ※4月1日付
山口 智也
(健康福祉部福祉事務所生活福祉支援課)

農林緑政課

- ★転入 ※4月1日付
副主幹 村上 豊
(子ども未来部子ども青少年課副主幹)
主査 和田 拓郎
(市民生活環境部環境政策課主査)
永田 義勝
(消防本部中消防署警備第一課大冠分署
警備係)
- ★昇格 ※4月1日付
主任 北村 聡
主任 中津 伸之
- ★転出 ※4月1日付
副主幹 河邊 正英
(都市創造部都市づくり推進課副主幹)

農林緑政課から 農業者の皆様へお知らせ

被害が深刻化するジャンボタニシへの効果的な被害防除対策と薬剤散布及び捕獲器の設置に対する補助制度等をご紹介します。

＜代表的な被害防除対策方法のご紹介＞

- 田植え前の石灰窒素の散布、水口網の設置
- 田植え時の薬剤散布
- 田植え後の浅水管理
- 秋期の石灰窒素の散布
- 冬期の水路泥上げ・耕うん

＜市とJAによる補助制度＞

ジャンボタニシによる水稻への食害防除・駆除に使用する農薬及び捕獲器(※)の購入代金を補助します。

※令和8年度から捕獲器が補助対象に追加されました。

購入代金に対して市とJAが2/3を補助。

※諸要件、上限があります。

〆切：6月30日

- ・問い合わせ先
高槻市農林緑政課
(☎072-674-7402)
- JAたかつき経済推進課
(☎072-676-3279)

春の神服朝市(マルシェ)を開催

4月25日に神服神社で「令和8年度春の神服朝市(マルシェ)」が開催されました。地元高槻で採れた新鮮な野菜・果物・花など様々な農産物や花苗が並び、多くの人々で賑わいました。

6月以降も朝市関連イベントが下記の通り予定されていますので、ぜひご参加ください。

- 今城朝市(マルシェ)：今城塚古代歴史館駐車場
6月13日・6月27日・7月25日・8月8日・9月12日・9月26日・
10月10日・12月12日・1月9日・2月13日・3月13日
※いずれも(土)6～10月は8時から
12～3月は9時から
- 安満朝市(マルシェ)：安満遺跡公園サンスター広場
7月11日・9月5日・12月26日・1月16日
※いずれも(土)7・9月は9時から、12・1月は10時から

Photo



News



神服朝市(マルシェ)の様子